

第2次周南市まちづくり総合計画 後期基本計画（案）の意見募集に対する市の考え方

番号	項目	意見の要旨	市の考え方
1	分野別計画 (1-3 子育て環境の充実) (5-4 健康づくりの推進)	子供の健全育成におきまして「こどものインフルエンザ予防接種」における予防接種費用の一部助成の施策をお願いしたいと考えます。子どもの健全育成内の4、推進施策の展開にあります保護者の経済的負担の軽減に繋がるのではと考えております。岩国市においては防衛施設周辺設備費を積み立て、こどもインフルエンザ予防接種の助成に使用されております。周南市においてはポートレース徳山から一般会計に繰り出しが行われていると存じます。こどもが伸び伸びと教育を受けるためには病気を未然に防ぎ、毎日元気よく学校へ通学できること、また親に対してもインフルエンザ発症時には急な長時間の休日取得など困難な部分も多くあると思います。	子供の予防接種については、生後間もない時期からBCGや麻しん・風しんなど9種類のワクチンを予防接種法に定められた定期接種として全額公費で実施していますが、インフルエンザワクチンは国が定めた定期接種に含まれていません。 インフルエンザワクチンの接種は、長期間続く免疫が得られないことや、子供の場合、高齢者ほど重症化する可能性が高くないこと等から、本市では、「こどものインフルエンザ予防接種」の費用助成については、慎重に対応したいと考えております。
2	分野別計画 (4-3 市民生活の安全性の向上)	御幸通に信号機の設置が必要ではないでしょうか。高齢者は、渡り切れません。接触事故を夕方よく見かけます。	周南警察署と協議したところ、同所は横断歩道の距離が長いことため車両の待機時間が長くなり主道路が渋滞することから、信号機の設置は困難とのことでした。なお、計画（案）には、交通危険箇所について、警察や各道路管理者等と連携し、安全な交通環境を整備する旨を記載しています。
3	分野別計画 (6-2 地域ブランドの推進) (9-1 まちの魅力の向上)	関係・交流人口の拡大、シティプロモーションなどと計画案にありますが、具体的に、近隣市場の開拓がまず重要ではないでしょうか。今では、多くの家族が広島に買い物に行きます。逆に広島から人を呼びましょう。浜田市は、広島市にアンテナショップを出しています。広島県には広島都市圏200万人構想があり、山口県東部の一部平生までを勝手位置づけていますが、周南は幸運なのか外されています。広島駅、南口地下広場では、毎週のようにコンサートなどのイベントが開催され、交流人口を増やし、周辺市町村の物産展も開催されています。周南市も参加してはいかがでしょうか。	計画（案）には、交流人口の拡大を図るため、周辺市との広域連携について記載しています。これまでも、広島市等の近隣都市における特産品販売やPRを含めた観光誘客活動を行っており、関係課が連携しながら、引き続き取り組みます。
4	分野別計画 (6-2 地域ブランドの推進) (7-2 都市拠点等の形成)	地方は、車社会なので駅の利用は都市ほどではありません。しかし、目的のある施設にはリピーターが増え、周南にお金が落ちます。マルシェもしっかりですが、近隣の水農産物を運んで、軽トラ市の企画はいかがでしょうか。継続した企画力が問われます。	各種イベントなど、民間による中心市街地の賑わい創出に寄与する取組を支援します。
5	分野別計画 (6-3 商工業の振興)	広島駅北口のI K E Aは、進出が止まっています。帝人跡地に誘致するくらいの行動をしてほしいものです。福岡県新宮市は、福岡市の近郊ではありますがI K E Aで街づくりに成功した例です。	商業施設の進出につきましては、周辺のインフラ状況、商圏人口等を総合的に判断して、民間事業者が検討されるものと考えています。今後も、商業施設が立地するような商業環境の整備、まちの魅力の創出等に取り組みます。
6	分野別計画 (6-3 商工業の振興) (7-1 交通網の充実)	都市的インフラの整備事業が今のところ絶好調なのが徳山駅ビルです。このようなインフラが若者に共感を得ていると思います。中学生、高校生が電車の中で、自分の住んでいる街の自慢をしていました。スタバのある街に住んでいることはよほど誇らしげでした。次は、J Rと共同でI C O C Aの推進です。駅前北口の交流人口は以前と比べものになりません。また、県外、海外からのビジネスマンが徳山駅に増えてきました。この人達を対象としたビジネスにも取りこぼしが無いように。	I Cカード乗車券「I C O C A」につきましては、令和4年に山陽本線南岩国駅から徳山駅間でエリア拡大することが、昨年11月に西日本旅客鉄道株式会社から報道発表されました。I C O C Aエリアが拡大されることにより、徳山駅周辺をはじめとする市内のI C O C A加盟店の増加が期待され、I C O C A利用のビジネスマンの市内消費が促進されるものと期待しています。

番号	項目	意見の要旨	市の考え方
7	分野別計画 (6-4 雇用の充実) (9-1 まちの魅力向上) (9-3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進)	東京一極集中が悪者にされていますが、この流れは止めようがありません。毎年、周南市からも首都圏への流出が一定規模あります。彼らは東京で就職をします。なぜかと考えてみますと、東京圏は職種に多様性があります。仕事が人を呼ぶのではなく、多様性のある職種がある所に人が集まるのです。田舎では、求人のある職種が嫌であろうと自分が合わせないと就職できないし生活ができません。介護も含め3K職場がたくさん残っています。東京は貨幣経済ですから、現金が稼げないと生活ができません。稼げなくなると、田舎に帰ろうかと若者は考えるそうです。周南市を基準にして物事を考えてしまうと夢がありません。例えばですが、感性のある市の若い職員を1年交代で東京に住ませ情報収集、発信をさせ、他県のアンテナショップが多数ありますからいろいろな企画ができると思います。単発花火にしかならない全国キャラバン隊の経費より費用対効果は高いと考えます。また、なぜ、若者が東京を目指すのか生活をするのかの答えが出るのではないかと思います。	若年層の首都圏への流出が続いていく中、市への愛着や誇りを育む継続的な活動を行うことで、定住人口や関係人口の拡大を目指すとともに、若者や女性、高齢者などの多様な就労機会を確保できるよう、企業等と連携します。 また、本市においては、職員の資質向上と市行政の円滑な推進を目的として、若手職員を内閣府等の国の機関等へ複数年の派遣研修を行っております。本派遣研修を通して業務だけでなく、幅広い感性を醸成することにより、引き続き職員の資質向上に取り組みます。
8	分野別計画 (7-1 交通網の充実)	中心市街地は月極駐車場が極端に少ない状況であり、ほとんど動きがありません。一部を月契約、年契約の駐車場にしたらいかがでしょうか。民業の圧迫ではなく、地域ニーズです。	中心市街地に所在している市営徳山駅前駐車場においては、定期利用に対応するため、1か月間ご利用いただける定期駐車券を設定しています。効果的な周知方法についても検討します。
9	分野別計画 (7-1 交通網の充実)	御幸通、岐山通の石畳の改修、歩道改修時アスファルトで埋めてある場所のアスファルトを撤去して元の石畳の景観に戻してほしい。	御幸通、岐山通は市の玄関口であり、景観的にも重要な路線と認識しています。県が管理する御幸通についての補修は県に要請し、市が管理する岐山通については、市で補修等を行っております。景観にも配慮した利用しやすい道路施設となるよう、県への要請、補修等を実施していきます。
10	分野別計画 (7-2 暮らしやすい都市環境の整備)	御幸通、岐山通は市の顔になるメインストリートなので、歩いてみたくなる路にして、神宮外苑のイチョウ並木とは言わなくても整備を考えてほしい。	御幸通、岐山通のイチョウ並木等は、植栽後50年以上が経過し、自然な樹形で大きく成長しています。現在、景観等を考慮した枝抜き剪定を継続して実施しており、今後もメインロードに相応しい並木道として維持管理等を行っていきます。
11	分野別計画 (8-2 環境保全の推進)	コンパクトシティを目指して立地適正化計画を推進されていると思います。集合住宅が多く立地している中心市街地において、生ごみの回収に関してですが、初夏～秋口にかけて、家の中、腐敗臭がひどくなり、ペランダはどこの家からの臭いかわからず、悪臭が漂っています。インフラ整備になりますが、台所でデスポーザーの使用ができるようになればありがたく、その分、生ごみが無くなり衛生的にもよく回収日が減ることにより、ごみの回収の人材が少なくて済みます。今後、新築マンションでは標準装備になると思います。	既にデスポーザー設置の個別相談に対応しています。
12	分野別計画 (9-3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進)	市債のこの記載がありましたが、財政負担の平均化をするために市民に市債を買ってもらうのはいかがでしょう。福岡市、神戸市などは市債を市場で売っています。高齢者の資金を活用して、10万円1口で市民に参加してもらえば、わが郷土を愛してもらえらるきっかけにもなり、市政にも関心が出ると思います。企業も含めれば、50億～なりませんか。	市では、長期間使用する公共施設や道路などのインフラ整備に必要な資金について、施設などを利用する世代間の負担を平準化するため、市債を活用しています。現在、本市の市債は、財政融資資金や金融機関などからの借入れにより資金調達していますが、市民が利用する公共施設などの整備について、より一層興味を持ち理解を深めていただくことは非常に重要となりますので、市民から資金調達を募る「住民参加型市場公募地方債」などの発行について、今後、研究・検討を進めます。
13	その他（計画全般）	徳山には東京都にある同じ地名が際立ちますが、これらの情報を利用してサスティナブルな周南市になることに役立つことは多いと思います。これを機会に、同じ地名の所在する区と姉妹関係になることもありと考えます。人の交流で、東京からリクルートできるかもしれません。今年、見も知らずの徳山に飲食店を出店した東京出身の人がおられます。地域の特徴を出すことも必要ですが、今までの企画では成果が見られません。失礼ですがやりっ放しの感はぬぐえません。	本市の特性を生かしながら、関係人口や交流人口の創出を図ります。

番号	項目	意見の要旨	市の考え方
14	その他（計画全般）	今回の基本計画案に対して、総論的には素晴らしいと思います。これらを具体的にどのように落とし込んでいくかが課題です。絵にかいたモチに終わらぬよう終了年度に達成度評価を是非していただき、継続をしてほしいものです。	後期基本計画内の各施策を具体化して着実に推進するとともに、適切な政策評価により改善していきます。
15	その他（計画全般）	可能であれば年次把握が誰でもし易いように年代は全て元号西暦併記頂けましたら幸いです。	原則として和暦と西暦を併記しています。
16	その他（計画全般）	別途「用語解説」の掲載は有り難いです。解説実施語句の再確認再検討を御願い致します。パブリック・コメント（意見募集）全般で「用語解説」の掲載を実施願います。	引き続き市民が理解しやすい用語解説となるように努めます。
17	その他（計画全般）	当件の内容は地域性専門性の高いものとなっていると考えます。市民からの意見募集の他に、住民・関係者・専門家からの直接の意見聞き取り等の実施を御願い致します。	自治会連合会、体育協会等の公共的団体、商工会議所等の産業経済団体、公募市民、学識経験者及び学生で構成する周南市まちづくり総合計画審議会、市議会等から御意見等を聴きながら作成しています。
18	その他（計画全般）	過去の市議会決議等との整合性を再確認し、計画（案）内に反映・明示願います。例えば、周南市議会は過去に上関原子力発電所計画について「中止」の議決をし、関係組織に意見書を送付していると記憶しております。周南市が直接関与していない一企業の計画とはいえ、市の産業・観光に大きな影響を与える、市議会で議決を行っている計画について「まちづくり総合計画」に全く記述が無いのは不適切と感じます。 <例>として挙げました「上関原子力発電所計画」について、「まちづくり総合計画」への記述を見送る場合、その具体的な理由を明示願います。	市議会からの決議等を踏まえながら、本市における取組について記載しています。
19	その他（計画全般）	当案件、「計画（案）」資料で14+30+113ページ、用語解説だけで5ページ、他関係する資料「第2次周南市まちづくり総合計画後期基本計画策定の経緯」の資料多数と、資料頁数膨大なものとなっております。その様な意見募集を、通常の見聞集と同様の期間設定は短く感じます。期間の延長、又は期間内意見を反映させた資料を再提示の上での意見募集再実施を求めます。「規則のため」「条例に従って」という理由であるならば、条例等の見直しの実施を宜しく御願い致します。 一般市民が広く目にする媒体（新聞等）にどう広告掲載した／記事掲載されたのか、『具体的（媒体、掲載日、大きさ）』に提示願います。 市広報誌へのパブリック・コメント（県民意見募集）の記述が1回だけの理由を明示願います。 意見募集中案件の項目だけでも2回目に明示、又は市広報には常に意見募集中案件を明示する欄を設ける、等の対応を希望致します。 前述意見に対する御返答と、意見送付市民数・意見数より、広報が十分になされたのか御判断の上明示願います。	周南市市民参画条例に基づき、適切に実施しています。より多くの市民から御意見をいただけるよう、引き続き周知等に努めます。